

一般質問通告書

受付 No. //

令和6年第1回(3月)函南町議会定例会

函南町議会議員

三原 牧子

質問事項	質問の要旨	答弁者
1. 公共交通について	<p>少子高齢化社会真ただ中で、町内でも公共バスの廃止に伴い足の確保が益々困難になっています。</p> <p>大場函南線の運行撤退、ダイヤランドの巡回バス撤退など近所の住民の影響も大きく、単なる足の確保以上に切実な問題となっています。</p> <p>町も目指す安全で安心して暮らせる地域社会、持続可能な社会を実現するためにも地域交通の確保を実現していただきたいと思います。</p> <p>世界の地方都市でも国内の市町村でもいろいろなアイデアで交通空白地域を埋めるために努力しています。車社会のアメリカでさえ、ポートランドでは住民の居住地域は全て公共交通である路面電車とバスを運行させ、その周りに車を走らせています。</p> <p>長野県木曾町では「公共交通はまちづくりのあら</p>	町長

質問事項	質問の要旨	答弁者
	<p>ゆる施策分野に共通した土台となるインフラである」という理念、「山村に人が住まなければ国土は守れない」という町長の決意のもと、巡回バスや乗合デマンドタクシーを組み合わせ、過疎地域を網羅して住民の移動を可能にしています。</p> <p>函南町でも路線バスの廃止に伴うデマンドタクシーの拡大など進んでいますが、空白地域を埋めるようにしていただきたいと思います。</p> <p>そこで質問いたします。</p> <p>(1) ダイヤランドではバス事業者の廃止により自主運行を開始するようですが、それに伴う周辺住民の不便の声は届いていますか？</p> <p>(2) 以前運行されていた丹那のコミュニティバスの廃止により、現在自主運行で丹那区がデマンドタクシーを走らせているが朝一本のみ、片道運行で不便、使いづらいとの声があります。承知していますか？</p> <p>(3) むたタク、くわ里号のようなデマンドタクシ</p>	

質問事項	質問の要旨	答弁者
	<p>一も利用者数が少ないが利用促進のための働きかけはありますか？</p> <p>(4) 町中の交通の確保に関して住民の声があまり届いていないのではないかと思います。意見要望を出せる場を設けてもらえないでしょうか？</p> <p>(5) 交通問題について町の考え、方向性をお聞きしたいと思います。</p>	
<p>2. ペットのシェルター設置について</p>	<p>能登半島の地震において住民の家族であるペットとの避難ができずに命を失った方がたくさんいます。この問題は東日本大震災の時にも問題になったにも関わらず解消どころか進んでもいません。</p> <p>動物愛護問題が進んでいる中、何の手当てもないのは問題と考えます。</p> <p>町民からも被災しても家族だから避難できないとの声が多くあります。</p> <p>例えばシェルターの設置などを考えていただきたいと思います。町のお考えをお聞かせください。</p>	<p>町長</p>
<p>◎ 根拠規定 函南町議会会議規則第61条第2項</p> <p>◎ 質問の要旨欄は具体的な内容を書いてください。</p>	<p>見込所要 時間</p>	<p>60 分</p>